

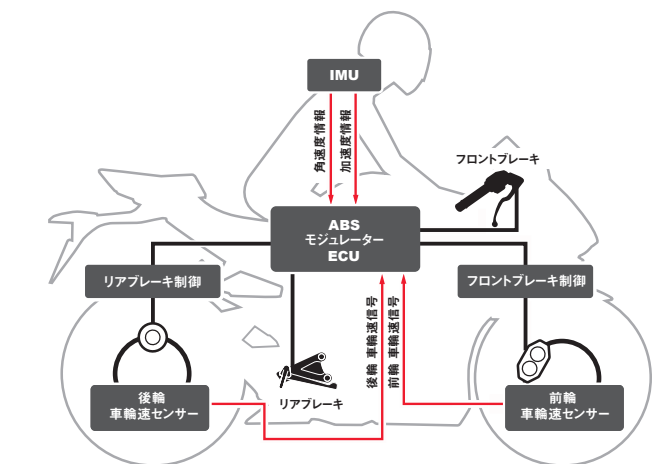
●スーパースポーツモデル専用ABS

新開発のABSは、直進時に加え、コーナリング時のブレーキ操作の安心感を高めながら、従来モデルの電子制御式“コンバインドABS”に対し3000gの軽量化を実現しています。

このABSは、NISSIN製の小型軽量ABSモジュレーターとIMU(別項参照)、前後車輪速センサーにより構成。IMUからの信号によりABSモジュレーター内のECUが車体姿勢を検知、演算し、直進時やコーナリング時など、走行状況に合わせてブレーキ圧を制御します。

これにより新しいCBR1000RRの、スーパースポーツならではの運動性能に大きく寄与し、ライダーに「操る楽しみ」を提供します。

■ABSイメージ図



急制動時の後輪浮き上がり(リアリフト)を抑制する制御

新しいCBR1000RRのABSは、急減速時の後輪浮き上がり(リアリフト)を効果的に抑えることを可能としました。ブレーキング時に発生するIMU(別項参照)からの加速度信号を、ABSモジュレーター内のECUが演算することで車体挙動を検知し、ブレーキ圧を緻密にコントロールします。これにより高い制動力を發揮しながらリアリフトを抑え、公道走行からスポーツ走行などにおけるハードなブレーキングの際にも、安心感を向上させました。

■リアリフト抑制制御イメージ図

